

地域連携通信

CHI IKI REN KEI TSUSHIN



地域医療連携センター

Tel 052-851-5511 (代表)

Tel 052-858-7131 (直通)

呼吸器・アレルギー内科とリウマチ・膠原病内科による 先進的かつ全人的な治療に取り組みます

呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授 **赤松 弘朗**

あかまつ ひろあき



2026年8月1日より呼吸器・免疫アレルギー内科学の教授として赴任して参りました、赤松弘朗と申します。ここに謹んでご挨拶申し上げます。

私は2003年に大阪市立大学(現、大阪公立大学)を卒業し、淀川キリスト教病院、静岡県立静岡がんセンター、和歌山県立医科大学で勤務して参りました。

また2018年からテキサス州のUTサウスウェスタンメディカルセンターに留学させていただきました。

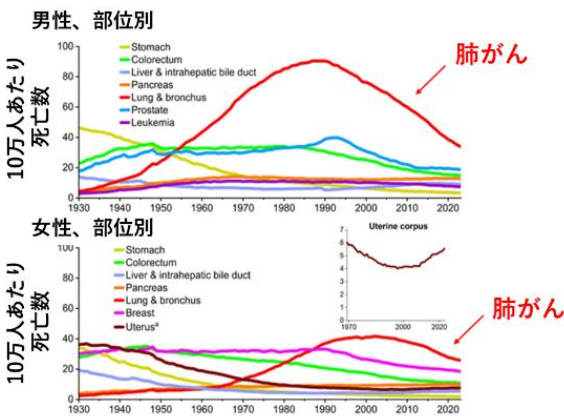
専門は肺がんの薬物療法となります。

近年、分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤の登場によって肺がん患者さんの予後は劇的に改善しております(右、米国におけるがん登録のデータもご参照ください。赤線が肺がんとなります)。私はこれらの新規承認や新規治療確立に精力的に取り組んで参りました。一方で、肺がん患者さんの長期生存が得られるようになったからこそ、患者さんの全身管理・QOLの改善にはこれまで以上に力を注ぐ必要が出てきています。

名市大の呼吸器・免疫アレルギー内科とリウマチ・膠原病内科は従来から喘息・慢性咳嗽を中心に、びまん性肺疾患・感染症・膠原病など幅広い領域のエキスパートを揃えております。我々が今まで以上に一致団結することで、地域の先生方に質の高い診療をお届けできればと思いますし、地域一円でもより一層、風通しの良い関係に発展できればと願っております。

肺がんは勿論のこと、呼吸器・膠原病全般において、治療が必要な患者さんがおられましたら、遠慮なくご紹介ください。できるだけ早急に対応させていただきます。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

肺がん死亡数の経年的推移



呼吸器・アレルギー内科 外来担当医師(紹介初診予約枠) ※2026年8月現在

	月	火	水	木	金
初診	初診担当医			小栗 鉄也	
呼吸器腫瘍			赤松 弘朗		赤松 弘朗

リウマチ・膠原病内科 外来担当医師(紹介初診予約枠) ※2026年8月現在

	月	火	水	木	金
初診	爲近 真也	上原 幸治	磯谷 俊太郎		野田 遥加
早期関節炎	難波 大夫			難波 大夫	

呼吸器・アレルギー内科
ホームページ

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/section/departament/kokyukinaika/>



名古屋市立大学大学院医学研究科
呼吸器・免疫アレルギー内科学
ホームページ

<https://ncu-intern2.jp/>



着任のご挨拶

なかやま けんたろう

名古屋市立大学産科婦人科学教室 主任教授 中山 健太郎



2026年8月1日付けで、名古屋市立大学産科婦人科学教室主任教授を拝命いたしました中山健太郎です。着任にあたり、地域の先生方に謹んでご挨拶申し上げます。

名古屋市立大学病院産科婦人科は、不育症診療、周産期・母体胎児医学、生殖医療などの分野において長い歴史と伝統を有し、多くの優れた臨床医・研究者を輩出してきました。私は、この伝統を大切に継承するとともに、新たな強みを加え、地域の皆様からより一層信頼される教室を築いていきたいと考えています。

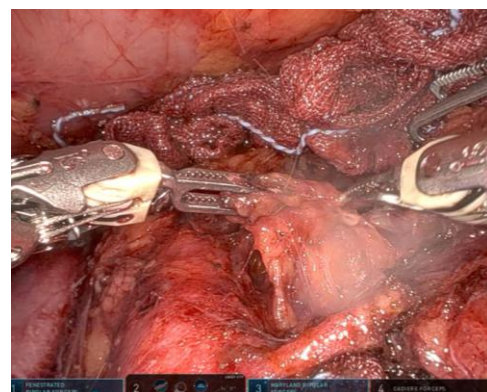
私は1996年に東京医科大学を卒業後、島根大学に約23年間在籍し、婦人科悪性腫瘍と低侵襲手術（ロボット支援手術・腹腔鏡手術）を専門として研鑽を重ねてきました。これまで5,000件以上の産婦人科手術に携わり、2023年9月からは名古屋市立大学医学部附属東部医療センター教授として、婦人科悪性腫瘍、ロボット支援手術、骨盤臓器脱診療を新たに立ち上げ、診療体制の充実に取り組んでまいりました。

今後はこれまで培ってきた経験を名市大病院の診療にも生かし、婦人科悪性腫瘍や低侵襲手術はもちろん、救急災害医療センターにおいて、異所性妊娠破裂による腹腔内出血、卵巢腫瘍茎捻転などの婦人科救急にも積極的に対応してまいります。また、高度な手術技術を周産期救急にも応用し、前置胎盤による大量出血、産科DICなどの重篤な症例に対しても、麻酔科、救急科、小児科をはじめとする関連各科と連携した救命体制を構築していきます。

そして、私が最も大切にしたいことの 하나가「地域との連携」です。大学病院だけで医療は完結しません。地域の先生方と顔の見える関係を築き、「困ったときには名市大に相談しよう」と思っただけの産婦人科を目指します。ご紹介いただいた患者さんを責任をもって診療し、状態が安定した後は再び地域の先生方へお返しする、双方向で切れ目のない医療を実践してまいります。

不育症、不妊診療、無痛分娩など、これまで名市大が培ってきた診療の強みをさらに発展させながら、新たな婦人科腫瘍・低侵襲手術・救急医療・女性ヘルスケアを加え、地域の女性が生涯を通じて安心して医療を受けられる体制を、皆様とともに築いていきたいと考えております。

今後とも名古屋市立大学病院産科婦人科へのご指導、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



ロボット支援子宮体癌手術
（傍大動脈リンパ節郭清術）

産科婦人科 外来担当医師（紹介初診予約枠）

※2026年8月現在

	月	火	水	木	金
初診	西川 隆太郎 （腫瘍）	北折 珠央 （周産期・不育）	吉原 紘行 （不妊・不育）	中山 健太郎 （腫瘍）	後藤 志信 （周産期・遺伝・不育）

産科婦人科ホームページ

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/section/department/sanfujinka/>
名古屋市立大学産科婦人科学教室
ホームページ
<https://www.nagoyacumedobgyn.com/>
